

令和 4年 4月 8日

保護者のみなさまへ

大宜味村立大宜味中学校
校長 具志堅 仁一
(公印省略)

新型コロナウイルス感染予防・拡大防止(オミクロン株の対応)について(お願い)

時下、保護者のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校教育活動へご理解・ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、新年度がスタートしましたが、ご存知のとおり県内の新型コロナウイルス感染者数が拡大しているところです。学校としても感染予防・拡大防止に向けて、下記の取り組みを行ってまいります。

つきましては、新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため、各ご家庭におかれましても、下記の留意点をご確認いただき、引き続き「新しい生活様式」の実践に努めていただきますよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

記

沖縄県や沖縄県教育委員会、大宜味村教育委員会の通知を受け、「オミクロン株に対応した基本的対処方針」に基づき、村教育員会と協議の上、対策を進めてまいります。なお、今後、村内をはじめ県内の感染状況や新たな変異株の拡大、また、国や県の対処方針に変更があれば、学校の対応も変更があることを、あらかじめご承知ください。

(今回、濃厚接触者の特定や学級閉鎖等の判断基準などに変更があります。)

1 オミクロン株の対応に伴う通常の学校生活について

- (1) 生徒は、毎日、健康観察(特に登校前)を確実に、「健康観察カード」を毎朝、提出します。
また、現在の県内の感染状況から、同居家族の健康観察の結果も記入し提出します。
- (2) 登下校時も含め、校内ではマスク着用し、手洗いや手指消毒などをこまめに行います。
- (3) 教室は、常に一部の窓やドアを開け、十分な換気を行います。
- (4) 教室内では、机の間隔を可能な限り広げ、班活動なども時間を決めて短時間で行います。
- (5) 給食時間では、お互いに向かい合わずに食事を行い、給食時間中は、黙食を基本として、食事後は必ずマスクを着用します。
- (6) 各教科の授業では、感染リスクの高い活動は控えるようにします。
- (7) 校外学習等は慎重に判断し、対策を行い実施します。
- (8) 休み時間や休憩時間・放課後においても、マスクを着用し、密になる活動や大声で会話をすることがないように注意してください。

2 学校行事について

- (1) 実施にあたっては、地域の感染状況をふまえた上で、人数制限・内容の精選・時間を短縮して行います。
- (2) 授業参観や学級保護者会など、必要な行事については、十分な感染対策を行い実施します。
- (3) 講演会や外部の指導者を招いての授業は、外部講師の人数や場所・内容・実施方法などを具体的に検討し、相手方と十分な連携を行った上で実施します。
- (4) 保護者と生徒が一緒に行う共同作業などは、感染対策が難しいので実施しません。

3 部活動について

- (1) 生徒の健康管理・体力増進、さらに生活習慣の確立のためにも、可能な限り実施します。
- (2) 練習時間が長時間にならないように、平日2時間程度、休みの日は3時間程度の練習とします。
- (3) 練習試合・合同練習も実施できるが、保護者の同意のもと、学校長の判断や、相手校や相手地域の感染状況等も考慮して慎重に行います。
- (4) 大会参加については、各主催団体と十分に連携し、保護者同意のもと、学校長判断で参加します。
- (5) 運動部活動中や楽器演奏中は、マスク着用は必要ないが、ミーティングやベンチ待機中、または、演奏終了後はマスクを着用してください。
- (6) 更衣室を利用中はマスクを着用し、短時間で利用する。更衣室内では密をさけ十分な換気を行います。
- (7) 部活動終了後は速やかに帰宅し、帰宅途中の飲食などは行わないでください。
- (8) 部活動の参加にあたっては、生徒本人や保護者の意向を尊重し、参加は強制しません。

4 発熱や風邪症状等がある場合の対応

- (1) 発熱や風邪症状等の理由で学校を休む場合や学校を早退した場合は、できるだけ、かかりつけ医や医療機関を受診してください。医療機関を受診した場合には、「学校への登校の有無」や「登校を再開日」を確認して学校に連絡をください。
- (2) 医療機関を受診できない場合は、登校を再開するにあたり、発熱や風邪症状が消失してから少なくとも72時間（約3日間）が経過してから登校させてください。
- (3) 診断書や治癒証明書などの提出は求めません。その代わりに、必ず、学校へ連絡をしてください。

5 同居家族に発熱や風邪症状等がある場合の対応

- (1) 同居家族に発熱や風邪症状等がある場合も、学校を休ませて自宅で静養をしてください。
- (2) 医療機関を受診したあと、同居家族の発熱や風邪症状等が消失すれば登校は可能になります。
- (3) 医療機関を受診できなかった場合は、発熱や風邪症状等が消失しても、すぐに登校を再開せずに、経過観察を行った上で、体調が安定してから登校を再開させてください。

6 同居家族に濃厚接触者・陽性者が出た場合

- (1) 同居家族が濃厚接触者に特定されたと保健所等から連絡があって、本人も体調不良を訴えている場合は、上記同様、生徒は登校を控え、PCR検査の結果等をもとに自宅で静養をしてください。
- (2) 同居家族が濃厚接触者に特定されたが、本人の体調は良好である場合、PCR検査の結果待ちでも、生徒は登校可能になります。
- (3) 同居家族がPCR検査の結果、陽性が判明した場合は、生徒を含め同居家族は原則として濃厚接触者に特定される可能性が高くなります。結果が判明した時点で、学校へ連絡し、生徒が登校している場合は早退させてください。また、保健所からの指示があったら学校へ連絡をください。

7 校内で感染・濃厚接触者が確認された場合の対応

- (1) 校内で感染者が感染可能期間に登校し他者との接触があっても、感染が広がっている可能性が低い場合は、学級閉鎖や出席停止は行わずに、通常通りに登校が可能になります。（ただし、教育委員会と協議の上、学校PCR検査を実施することもあります。）
- (2) 校内で感染者が感染可能期間に登校し他者との接触があり、感染が広がっている可能性が高い場合は、「感染者の最終接触日（登校日）の翌日から5日間程度の学級閉鎖」を行い、学校PCR検査を実施します。また、複数の学年で感染が確認された場合は、学校全体の臨時休業を検討します。

【感染が広がっている可能性が高い場合とは】

- ①同一学級や部活動に複数の感染者がいる。
- ②感染者は少数でも体調不良者が複数いる。
- ③学校が村教育委員会と協議し必要と判断した場合。など

【生徒の登校について】

○現在の犬伏村の感染レベルに沿って、感染予防・拡大防止のため、生徒の登校に関して、以下の表を確認して下さい。(同居家族の体調も考慮し、登校については慎重に判断してください。)

	生徒・家族の状況	家庭の対応	学校の対応	出席	
①	生徒本人の体調	PCR検査の結果陽性が確認された	保健所の指示にしたがって対応する	○感染可能期間に登校していた場合は、他生徒との接触を確認する(※必ずしも学級閉鎖にならない) ○家庭と連携し、出席停止期間・登校再開日を確認 ○他生徒の健康管理を徹底する	出席停止
②		濃厚接触者 保健所から特定	登校を控える期間や再開日を確認する		
③		風邪症状で医療機関を受診した場合	医療機関の指示にしたがって対応する		
④		風邪症状で受診できていない場合	症状が消失後、72時間経過観察後、登校再開。		
⑤	同居家族の体調	同居家族が検査し陽性が確認された	同居家族に陽性が確認された場合は、「濃厚接触者」に特定される可能性が高くなります 登校を控え保健所の指示にしたがってください		
⑥		濃厚接触者に特定 体調不良の状態	上記、③④の対応を行ってください	○検査結果や体調がよくなるまで登校を控える	出席停止
⑦		濃厚接触者に特定 体調に問題がない	生徒本人は登校可能です	○検査結果や健康状態を家庭と連携し対応	登校可能
⑧		風邪等の症状があり 医療機関を受診あり	生徒の登校は控えてください	○健康状態を連携し、症状が消失したら登校可能	出席停止
⑨		風邪等の症状があり 医療機関を受診なし	生徒の登校は控え、消失後も72時間経過観察	○症状消失後、72時間経過観察後に登校可能	出席停止
⑩	その他	本人も含め同居家族の体調は良好だが、本人や保護者から、感染症等に不安があり登校させたくないと言った場合	○学校は委員会とも連携相談し、対応を検討する	検討する	

【発熱等の風邪症状とは】

発熱(平熱より高い体温、体温が37.5℃以上)・咳・呼吸困難・全身倦怠感・咽頭痛・鼻汁・鼻閉・頭痛・関節痛・筋肉痛・下痢・嘔気・嘔吐・味覚障害・嗅覚障害など

(※鼻炎・片頭痛・ぜんそくなどの持病や、「寝不足」「食事抜き」「けがによる熱」など理由がはっきりしている場合は除いて、普段の体調に変化がある場合を風邪症状と判断します。)

【濃厚接触者とは】

保健所より、感染者と接触した者のうち、感染の恐れがあり自宅待機や検査等の指示を受けた人のこと

【出席停止(出停)とは】 → 学校を休んでも欠席扱いにはならない

【特に注意して欲しいこと】

- ① 無料PCR検査等で陰性の結果がでて、発熱等の症状が続いている場合は登校させずに慎重に判断。
- ② 同居家族が感染や感染の疑いがある場合は、生徒本人の感染リスクも高まります。保健所から濃厚接触者の特定がなくても学校に相談してください。(特定までに時間がかかる。)
- ③ 一時的に体調がよくなったが症状が悪化、陰性結果後に再検査で陽性の診断が出るケースもあります。

※学校相談窓口は、教頭もしくは養護教諭(☎44-2840)まで連絡・相談をお願いします。